

## 2023年度 事業計画

中期目標「心をつむぐ あしたを織る」の3年目となる2023年度は、あすてが掲げる4つの公益目的事業を推進するために、よりボランティアの主体性を引き出し、with コロナの時代に即した一過性のイベントなどに頼らない、持続可能な活動の在り方を模索していきます。

また、2022年度の新本館竣工に続き、2023年12月には旧本館の解体が終了し、跡地利用と金工を主体としたものづくり拠点の整備が始まるため、その計画と運用に向けた準備を着実に進めて参ります。

その他、引き続き、全ての事業をSDGsの目標と関連付け、2030年の達成に向けた具体的な活動をボランティアと連携して進めて参ります。

### 公益目的事業

#### (1) 地域の健全な発展を図るための事業

##### 1 ものづくり事業

###### ア ものづくりプロジェクト

ものづくりの魅力を広く知ってもらうとともに、ものづくりボランティアの育成・支援を図るために、金工の技術を活用した新しいものづくり拠点の整備と人材育成を行います。

また、グループが主体となって伝統的な織物「羅織り」の伝承やからくり作品の製作を行います。

##### 2 環境事業

###### ア 地球緑化プロジェクト

地球緑化活動の大切さを伝えるために、現在解体中のあすて本館跡地を活用した緑化公園の整備をボランティアとともに進めます。

###### イ 環境保全プロジェクト

地域の環境保全に寄与するために、市内の間伐材を活用してベンチや積み木を製作し、こども園や福祉施設等へ寄贈します。

##### 3 福祉事業

###### ア 地域支援活動

ボランティアが主体となって、高齢者や子育て中のお母さん対象の講座を行ったり、地域の福祉施設等で慰問演奏を行います。

###### イ チャリティー活動

ボランティアグループが主体となって、募金・収集活動やチャリティーコンサート、バザーなどを開催し、その収益を難民や災害の被災者などの支援のために寄付します。

## (2) 国際社会の健全な発展を図るための事業

### 1 国際交流事業

#### ア 文化交流

ボランティアが主体となって、外国人と日本人が交流する機会をつくります。

### 2 国際協力事業

#### ア 国際支援

ボランティアが主体となって、カンボジアの水質浄化や子ども支援に関わる活動を行います。

### 3 多文化共生事業

#### ア 異文化理解

ボランティアが主体となって、外国人が日本人とともに日本語や日本文化の学習、体験を行う機会をつくります。

## (3) 未来につながる担い手の育成を図るための事業

### 1 担い手育成事業

#### ア 担い手づくり

地域の子供たちが健全に育つよう、地域の技術者が青少年にクルマづくりを教えたり「クルマづくり究めるプロジェクト」、人生の達人が子供たちに生き方や知恵を伝える事業「未来学校」を開催します。

また、企業の社員を対象にボランティア研修の機会を提供します。

### 2 チャレンジ事業

#### ア 新企画創出推進

青少年が主体的に夢に挑戦し、実現するために場の提供や助言、相談対応などを行います。

## (4) 豊かな人間性を涵養するための事業

### 1 支援事業

#### ア 啓発

ボランティアへの意識向上につながる研修や集会を開催します。

- ・はじめの会(4月1日)・・・ボランティアの集会
- ・あすての日(12月10日)・・・あすての理念や事業を広く内外に知ってもらう

#### イ 活動支援

活動場所の貸与やボランティア登録を行います。

#### ウ 相談対応・指導

ボランティア活動における助言、指導などを行います。

### 2 広報事業

#### ア 広報

リーフレット、ホームページ、レポート、掲示等によるあすでの事業やボランティア活動の広報を行います。